

# CASBEE® 京都-新築

## 標準システム

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京都市崇仁市堂住宅崇仁南部新4棟新築工事	階数	地上5F
建設地	京都府京都市下京区東之町17番地の一部	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域, 準防火地域	平均居住人員	192 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店, 集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年9月 予定	評価の実施日	2019年12月1日
敷地面積	2,136.09 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社内藤建築事務所 神先 誠司
建築面積	656.81 m <sup>2</sup>	確認日	2019年12月1日
延床面積	2,140.99 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社内藤建築事務所 神先 誠司



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.6

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
全住戸に南側に窓があり、自然の明るさと温かさと換気が十分にできる設計となっている 1階の店舗部分も南側の大きな入り口の設置で、来客者を明るく迎えられる設計となっている	特に無し
<b>Q1 室内環境</b> 居室内は十分な自然換気ができ、各住戸南側に窓があり、十分な採光を得ることが出来る	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 景観認定証の取得
<b>LR1 エネルギー</b> BEIm=0.57 LED照明の採用	<b>LR3 敷地外環境</b> 光害対策ガイドラインチェックリストのほとんどを満たしており、屋外広告物照明は無し

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される